

国際コミュニケーション学部学科科目カリキュラムマップ

国際コミュニケーション学部ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

国際コミュニケーション学部では、厳正な審査の上、所定の単位を取得し、国際的なビジネスパーソンにふさわしい幅広い教養と専門知識を身につけ、高度の問題解決能力と社会的適応の力を備えた人材として成長を遂げた学生に学士(国際コミュニケーション学)の学位を授与する。具体的には以下に示した能力を養成する。

知識・理解

- ① 言語や多文化・異文化についての基礎的な知識を理解し、心理的な側面を含めた総合的な国際コミュニケーションのあり方について理解している。
- ② グローバルな世界の動き、ローカルな共同体のあり方、並びに個人(パーソナル)の行動や思考、それぞれについての基礎的な知識を体系的に理解している。
- ③ 自己をとりまくローカルな社会が直面するさまざまな問題の背景にあるグローバルな意味や文脈について互いに関連づけて理解している。

汎用的技能

- ④ 言語運用能力
日本語と特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すための高度な言語運用能力を身につけている。
- ⑤ コミュニケーション・スキル
言語と文化の多様性を理解した上で、個人の内面にある心理的な動きに配慮した総合的なコミュニケーション力を身につけている。
- ⑥ 情報リテラシー
情報通信技術(ICT)を用いて多様な情報を収集・分析・整理し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- ⑦ 論理的思考力
情報や知識を利用して、自然や社会現象を複眼的、論理的に分析し、表現できる。
- ⑧ 問題解決力
社会にあるさまざまな問題のグローバルな背景を理解し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題の解決策を見出すことができる。
- ⑨ 発信能力
社会のさまざまな問題の解決策や自らの意見を世界に対して発信することができる。
- ⑩ 社会人としての実践力
体系的に身につけた専門知識を職業や社会生活のなかに応用し、社会で有用とされる実践力を身につけている。また、社会人としてのキャリア形成に主体的に取り組むことができる。

態度・志向性

- ⑪ 多様性の理解と協調性
自己と他者を理解し、多様な人々と協調・協力して行動できる。また、旺盛なチャレンジ精神を持って、目標実現のために状況に応じてリーダーシップやフォロワーシップを発揮し、必要な役割を能動的に果たすことができる。
- ⑫ 倫理観と社会的責任
自己の良心と社会の規範やルールに従って行動でき、社会の一員としての意識を持ち、平和・民主主義・基本的人権という人類普遍の価値を尊重し、権利と義務の理解の上で、社会発展に貢献する意志を持っている。
- ⑬ 自己管理力
自らを律して行動できる。

総合的な学習経験と創造的思考力

- ⑭ これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、自ら立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

＜国際コミュニケーション学部国際コミュニケーション学科科目＞

科目の種類	科目名	配当年次	単位数	ナンバリング	レベル	ディプロマ・ポリシーの項目番号																	
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭				
基礎科目	国際関係入門	1234	2	GGG201	2	○	○	○															
	国際文化入門			GGG202	2	○	○	○															
	国際コミュニケーション入門			GGG203	2	○	○	○		○													
専門演習科目	専門演習1	3	4	GRS801	8						○						○	○	○	○			
	専門演習2	4		GRS901	9						○							○	○	○	○		
	卒業研究			2	GRS902	9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
パーソナル科目群	基礎	1234	2	GGP301	3							○	○										
				自分のこころの心理学	GGP302	3	○	○			○								○		○		
				キャリア心理学	GGP303	3					○						○						
				恋愛心理学	GGP304	3		○			○												
	発展	234	2	ファッションと化粧の心理学	GGP501	5		○			○								○		○		
				対人コミュニケーション心理学	GGP502	5	○	○			○									○		○	
				コミュニケーションスキル実習	GGP503	5					○						○						
				働く人と組織の心理学	GGP504	5					○						○						
				観光とホスピタリティの心理学	GGP505	5			○		○						○						
	消費者行動の心理学	GGP506	5					○						○									
応用	34	2	異文化心理実習	GGP701	7					○								○					
			心理統計実習	GGP702	7						○	○				○							
ローカル科目群	基礎	1234	2	日本の政治と外交	GGL301	3		○	○										○				
				現代アメリカ文化論	GGL303	3	○	○	○														
				関西学	GGL304	3	○	○	○														
				地域研究1	GGL305	3		○	○														
				地域研究2	GGL306	3		○	○														
				情報メディアと社会制度	GGL307	3		○	○														
				メディア・情報文化史	GGL308	3		○	○														
	発展	234	2	現代社会論	GGL302	3		○	○												○		
				都市文化論(日本)	GGL502	5	○	○	○			○									○		
				都市文化論(アジア)	GGL503	5	○	○	○			○									○		
				都市文化論(ヨーロッパ)	GGL504	5	○	○	○			○									○		
				日本風俗研究	GGL501	5	○	○	○			○									○		
				広告文化論	GGL505	5			○			○									○		
				放送文化論	GGL506	5			○			○									○		
応用	234	2	メディア表現論	GGL507	5			○						○				○					
			キャラクター論	GGL508	5			○							○				○				
			音楽産業論	GGL702	7											○				○			
比較政治学	GGL701	7		○	○								○	○									

